

## 【認定VC(※1) 一覧】

<ご利用上の注意>

- ・認定VCに関するその他詳細情報等につきましては、各社のHP等にてご確認ください。
- ・NEDOは個別当事者間のやり取り等に関して、その経緯の如何に関わらず、上記の経緯や結果について一切関与せず、責を負いません。

※1：認定VCとは

NEDOが2022年度まで公募を行った「研究開発型スタートアップ支援事業／シード期の研究開発型スタートアップに対する事業化支援」の一環で、「研究開発型スタートアップ支援事業／ベンチャーキャピタル等の認定」に応募し、採択された研究開発型スタートアップに業としての出資を行う国内外のベンチャーキャピタル及びシードアクセラレータ等（以下VCと記す）を指します。我が国の研究開発型スタートアップへの出資機能及び出資後のハンズオン機能を有し、有望なスタートアップの発掘に意欲的なVCとして認定しています（2023年3月31日時点で43社）。なお、2023年度以降新規の認定予定はありません。

### 認定VCへの案件紹介サービスに関して

法人を設立した、あるいは設立予定の研究開発型スタートアップを対象に、NEDOから認定VCへの案件紹介サービスを実施します。

NEDOに提出されたエントリーシートは本一覧の全ての認定VC(※2)に順次配信致します（特定の認定VCのみの配信はできません）。配信されたエントリーシートに関して認定VCが関心をもった場合には、個別に認定VCより提出者へ連絡があります。

NEDOは認定VCへの配信を行います。VCの意思決定には関与しません。途中経過及び結果を確認されたい場合には、各自で認定VCに直接連絡をとってください。

エントリーシートは次の各項目を全て満たすものに限ります。

- ・全ての項目の記載に漏れがないこと
- ・全ての項目を含めて1ページ以内（A4）であること

#### 【提出方法】

エントリーシートをPDF化したうえで、電子メール（件名「エントリーシート配信依頼（提出者法人名）」、宛先「vc-vb@nedo.go.jp」、エントリーシートのPDFファイル名「NEDOエントリーシート（提出者法人名）.pdf」）にて提出してください。

#### 【案件紹介サービス実施期間】

2024年3月31日 正午までに、メールで到着したもの

※2：海外に拠点を置く認定VCもいることから、英文のエントリーシートも併せて提出いただくことをご検討ください（任意）。

エントリーシートは以下よりダウンロードください。

[https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP\\_100091.html](https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100091.html)

本件に関する問い合わせ先  
 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）  
 イノベーション推進部 スタートアップグループ  
 メールアドレス：vc-vb@nedo.go.jp

認定VC機関名	連絡先	担当者	事務方針・伝達事項等
Abies Ventures株式会社	<a href="mailto:info@abies.vc">info@abies.vc</a>	山口 長野	Abies Venturesは、高度な科学・エンジニアリング技術（ディープテック）を活用し、人類のさらなる発展やサステナブルな社会の創出に貢献するスタートアップを内外で発掘し、グローバル企業へ育成することを目指す、ベンチャーキャピタルです。ディープテックの中でも、AI・ロボティクス、高度情報処理技術、材料・電池、及び宇宙分野のシード・アーリー期のスタートアップに投資をしています。弊社はメガベンチャー企業ファウンダー、国内外メガベンチャー投資家、国内外ブルーチップ企業のマネジメント経験者等で構成されたチームです。事業戦略や資本政策のアドバイスから、海外企業や投資家の紹介まで、実際の創業経験、メガベンチャー投資を通じてしか得られない知見を基に、世界で戦えるユニコーン創出をサポートします。NEDOのディープテック・スタートアップ支援事業に関わるご相談については、左記のメールアドレスまでお願い致します。（その際件名に「NEDOディープテック・スタートアップ支援事業」と明記ください） URL：https://abies.vc/
Angel Bridge株式会社	<a href="mailto:contact@angelbridge.jp">contact@angelbridge.jp</a>	河西 佑太郎 三好 洋史	【会社概要】 Angel Bridgeは2015年10月設立のベンチャーキャピタルです。日本発メガベンチャーの創出を掲げており、主にシード／アーリーステージの大学発ベンチャー／ディープテック／IT領域への投資を中心に進めております。特色としては、世界トップクラスのプロファームにおける経験を持つチームが、ハンズオンで投資先をしっかりと支援するという形をとっております。投資先では慶應大学医学部発再生医療ベンチャーであるHeartseedをはじめ、成功事例が生まれつつあります。私たちは優れた起業家/事業/技術への投資を通じてイノベーションを生み出し、人々の生活に革新的なインパクトを与えていきます。 【お問い合わせ】 NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載の上、件名を「NEDOディープテック・スタートアップ支援事業の検討申込」と記載の上、連絡先メールアドレスまでお送り下さい。参考資料となる事業計画書や技術資料があれば、添付をお願いいたします。お送りいただきました内容は、弊社内にて厳密に管理いたします。 【参考URL】 弊社HP：https://www.angelbridge.jp/
ANRI株式会社	<a href="mailto:info@anri.vc">info@anri.vc</a>	鮫島 宮崎 元島 榊原	弊社は、創業以前からの事業立ち上げ支援を含むシード・アーリーステージの豊富な投資・Exit実績を持つベンチャーキャピタルANRIを運営しています。2012年に1号ファンドを設立以降、独立系VCとして現在累計約630億円規模のファンドを運営、約250社への投資を行ってきました。所定のDD用紙に記入の上、件名を「NEDOディープテック・スタートアップ支援事業の検討申込」と記載頂き、連絡先メールアドレスまでご連絡ください。受付後、検討させて頂く場合にのみ弊社よりご連絡させていただきます。

認定VC機関名	連絡先	担当者	事務方針・伝達事項等
Beyond Next Ventures 株式会社	<a href="mailto:info@beyondnextventures.com">info@beyondnextventures.com</a>	-	弊社は、研究開発型スタートアップのシード段階からの支援・出資に注力している独立系アクセラレータであり、現在、総額220億円のファンドを運用しています。 詳細は <a href="https://beyondnextventures.com/jp/">https://beyondnextventures.com/jp/</a> をご参照下さい。 お問い合わせに際しては、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、連絡先アドレスまでお送り下さい。その他、弊社での検討にあたって参考となる資料（会社・製品案内や事業計画書等）がございましたら、差支のない範囲で合わせてご送付ください。お送りいただきました内容は、弊社内にて厳密に管理いたします。
Bonds Investment Group株式会社	<a href="mailto:t.hino@bonds-ig.com">t.hino@bonds-ig.com</a>	日野 太樹	Bonds Investment Groupは、「ともに挑戦する、ともに創造する」をミッションに掲げ、社会課題の解決や社会革新・産業革新に取り組む企業に投資を行うベンチャーキャピタルです。主にシリーズA・Bのアーリーステージのスタートアップを中心に、リードインベスターとして、ハンズオンで支援を行っております。ITx産業の軸で幅広く投資を行っておりますので、投資検討のお問い合わせに関しては、NEDO所定のDD等申込用紙にご記入の上、担当のメールアドレスにご送付いただけますと幸いです。弊社の詳細につきましてはこちら ( <a href="https://bonds-ig.com/">https://bonds-ig.com/</a> ) をご参照ください。
Coral Capital	<a href="mailto:info@coralcap.co">info@coralcap.co</a>	石川 亮太郎 嘉陽 ティファニー	Coral Capitalはシード〜レイターステージのベンチャーキャピタルです。研究開発型ベンチャーにも多く投資を行っており、また投資後のサポートも次回資金調達支援、採用支援、事業開発支援、広報支援などを行っております。投資や事業のご相談について担当者までお気軽にご連絡ください。
DBJキャピタル株式会社	<a href="mailto:ishimoto@dbj-cap.jp">ishimoto@dbj-cap.jp</a> <a href="mailto:toushi3@dbj-cap.jp">toushi3@dbj-cap.jp</a>	石元 良武	DBJキャピタルは、(株)日本政策投資銀行グループのVCファンドです。革新的な技術と事業を探索し、世界に大きなインパクトを与えるため、長期的な支援と信用力の提供を通じて、起業家と誠実に向き合い共に挑戦を続けて参ります。弊社の概要は ( <a href="https://www.dbj-cap.jp/">https://www.dbj-cap.jp/</a> ) をご参照ください。 NEDOのディープテック・スタートアップ支援事業に関わるご相談は、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載の上、連絡先メールアドレスまでお送り下さい。内容確認の上、弊社からメールにてご連絡をさせていただきます。
株式会社DGインキュベーション	<a href="mailto:sasaki@garage.co.jp">sasaki@garage.co.jp</a> <a href="mailto:nobuyuki-matsuda@garage.co.jp">nobuyuki-matsuda@garage.co.jp</a>	佐々木 智也 松田 信之	デジタルガレージグループは、次世代テクノロジー分野への戦略投資を通じて新たなインターネットビジネスを創出してきました。Open Network Lab(以下、Onlab)は、日本のアクセラレータープログラムの草分けとして、グローバルに活躍するスタートアップの育成のため、2010年4月にスタートしました。DGインキュベーションは、インキュベーション事業とファンド運営を通じて世界にチャレンジするスタートアップに投資と経営支援を行います。私たちは新たな事業を創出し、先駆者である起業家と共に世界を目指し、共に成長できるよう、日々邁進して参ります。 <NEDO ディープテック・スタートアップ事業活用ファンド> 1、札幌イノベーションファンド (投資対象領域：バイオヘルスケア領域、札幌市に事業所を置く又は1年以内に事業所を置く予定の企業) 2、Onlab/ESGファンド (投資対象領域：Onlabの参加（応募・採択）企業ならびにESG分野に関連する企業)
DRONE FUND株式会社	<a href="mailto:tuf@dronefund.vc">tuf@dronefund.vc</a>	舟波 大地 芳賀 英樹 河野 哲也	DRONE FUND株式会社はドローン・エアモビリティ関連スタートアップへの投資に特化したDRONE FUNDを運営しております。我々は投資機能に留まらず、投資先の事業開発のサポート、産業構想やルール形成などの公共政策活動、知財戦略や採用活動のサポート、更には「千葉道場ドローン部」と呼ばれる起業家コミュニティの運営などを通じてユニコーン企業の創出を目指しております。3号ファンドは2022年2月に105億円のサイズで組成完了し、社会実装をキーワードにドローン・エアモビリティを産業活動にインストールするための技術・事業に投資を致します。※なお、ドローンとは、陸上・海上・海中・空で活動する自律型ロボティクスを指します。 具体的には、①高度な自律制御・リモートコントロールの実現(AI、Beyond 5G、デジタルツインなど)、②電動化の推進(バッテリー、充電ステーションなど)、③大量生産・サービス展開の推進(訓練プログラム、地上インフラ、サービスプロバイダーなど)の事業を行う、プレシード期からレイターステージのスタートアップを投資対象としております。 特にプレシード期の企業の事業化のサポートも行っております。 関連する事業を行っているスタートアップの皆様、お気軽にご連絡ください。
Entrepreneurs Roundtable Accelerator	<a href="mailto:murat@remarkable.vc">murat@remarkable.vc</a>	Murat Aktihanoglu	ERA is a pre-seed VC fund in NYC that also offers a 4-month accelerator program for early-stage climate tech startups. RVC is a seed-stage Climate Tech VC fund that invests in the Seed and Series A rounds of climate companies. ERA and RVC are supported by 500 mentors with a 12 year investment track record of 280 prior investments with 4 unicorns.
株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ	<a href="mailto:sasaki@ffg-venture.co.jp">sasaki@ffg-venture.co.jp</a> <a href="mailto:yokomizo.y7@ffg-venture.co.jp">yokomizo.y7@ffg-venture.co.jp</a>	佐々木 彩 横溝 洋平	弊社は北部九州で最大の取引先ネットワーク基盤を持つ株式会社ふくおかフィナンシャルグループ傘下のベンチャーキャピタルです。1号3号ファンド(総額170億円)では、大学発スタートアップをはじめとして、あらゆるステージ・領域の研究開発型スタートアップに幅広く投資しています。お問い合わせの際は、NEDO所定のデューデリ等申込用紙にご記入の上、連絡先アドレスまでお送りください。また事業計画等の参考となる資料がございましたら併せて送付いただけますと幸いです。 参考URL： <a href="http://www.ffg-venture.co.jp/">http://www.ffg-venture.co.jp/</a>
JMTCキャピタル合同会社	<a href="https://capital.jmtc.co.jp/">https://capital.jmtc.co.jp/</a>	浦田 坂本	弊社は、大手素材メーカー等を出資者とする複数のファンドを運営し、研究開発型スタートアップに対する投資活動を行っております。 投資対象分野： ・材料技術（有機材料、無機材料、素材加工、合成生物学など） ・ハードウェア技術（ロボティクス、ウェアラブルなど） 投資相談等については、下記URLのお問い合わせフォームからご連絡ください。 <a href="https://capital.jmtc.co.jp/">https://capital.jmtc.co.jp/</a>
スパークル株式会社	<a href="mailto:fund@spurple.jp">fund@spurple.jp</a>	長谷川剛	弊社は、宮城県仙台市を拠点とする独立系のVCです。これまで、東北に所在する大学発スタートアップを中心に、ヘルスケア・宇宙ベンチャー・アグリテック等様々なディープテック・スタートアップに投資・支援を行っております。また、弊社が拠点を置き、協定も結んでいる南相馬市ではロボットテストフィールドという研究開発用の施設があるところ、当該施設への誘致支援も行っております。東北に所在するスタートアップ、東北の大学の研究結果の社会実装を目指すスタートアップ、東北での実証実験や事業展開を目指すスタートアップの皆様におかれましては、お気軽にご連絡ください。

認定VC機関名	連絡先	担当者	事務方針・伝達事項等
MedVenture Partners 株式会社	<a href="mailto:h-oshita@medvp.co.jp">h-oshita@medvp.co.jp</a> <a href="mailto:t-nakamura@medvp.co.jp">t-nakamura@medvp.co.jp</a> <a href="mailto:s-sugishita@medvp.co.jp">s-sugishita@medvp.co.jp</a>	大下 中村 杉下	弊社は日本発の医療機器技術の商業化成功モデルを構築することを目的として設立された医療機器に特化したVCです。お問い合わせは、NED0所定のデューデリエンタリーシートにご記入の上、連絡先アドレスまで送付ください。追って、担当者よりご連絡いたします。
QBキャピタル合同会社	<a href="mailto:sts@qbc.co.jp">sts@qbc.co.jp</a>	坂本 本藤	我々は、九州地域の大学の研究成果を活用したベンチャー企業を中心に投資・支援を行う「QB1号ファンド」を2015年9月に設立し、投資活動を開始しております。 ・九州地域の大学の研究成果を活用したベンチャー企業 ・九州地域の大学と共同研究等を行っている中小・ベンチャー企業 ・九州地域の大学のOBが起業したベンチャー企業 などを主な投資対象としております。2021年4月には「QB2号ファンド」を組成し、九州にこだわらず、日本の大学発・公的研究機関発技術の事業化を目指すベンチャー企業・プロジェクトも対象としております。 ご興味がある方はお気軽にお問い合わせください。
SBIインベストメント株式会社	<a href="mailto:hihonda@sbigroup.co.jp">hihonda@sbigroup.co.jp</a> <a href="mailto:kmaruyam@sbigroup.co.jp">kmaruyam@sbigroup.co.jp</a>	本多 丸山	弊社は、1996年の創業以来、ICT、バイオ・ヘルスケア、環境・エネルギー、FinTech、AI、ブロックチェーン分野など、次世代の中核的産業となる成長分野において独自のテクノロジーを有するベンチャー企業に投資を行ってまいりました。また、「Industry4.0」を推進するIoT・ロボティクスや5G、「Society5.0」を実現する5G、インフラ、食品・農業に加え、メタバースやWeb3.0に代表されるデジタルスペースへの展開等の幅広い産業における革新的技術・サービス領域に投資を行ってまいります。 また、投資先企業の成長ステージに応じて、SBIグループ各社及び外部ネットワークを最大限に活用した事業育成・経営支援を行います。 事業面のご相談については、左記のメールアドレスもしくは弊社ホームページ「お問い合わせ」からお願いいたします。 その際には会社概要等、資料がございましたら合わせて頂きますと幸いです。 参考URL：http://www.sbinvestment.co.jp/
White Star Capital	<a href="mailto:shun@whitestarcapital.com">shun@whitestarcapital.com</a>	長尾 俊介	弊社は北米・欧州・アジアに9つの拠点をもち、シードからシリーズBのステージに投資をするグローバルなVCファンドです。投資対象はリテール、フィンテックなどのコア領域以外にデジタル・ヘルス、産業テック、モビリティ、ブロックチェーンと広範で、投資対象先の海外展開を支援して事業スケールを拡大することで起業家の良き伴走相手になるように努めます。 英語のみになりますが、弊社のウェブページはこちらになります：www.whitestarcapital.com  本ディープテック・スタートアップ支援事業に関するお問い合わせや、弊社に関しての質問などは連絡先メールアドレスにいただけますと幸いです。
伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社	<a href="mailto:itv-ho@techv.co.jp">itv-ho@techv.co.jp</a>	辻井 佑昌 山下 亮	伊藤忠テクノロジーベンチャーズ（ITV）は2000年に創業以降、“新産業を創出し、社会に進化をもたらす”をMission /Visionに、一時的トレンドに流されず、常に本質を見極めた投資および支援を継続して参りました。 独立系VCとして時代の波に左右されず、投資先に寄り添い、Visionの実現のために資金提供を行うこと、また伊藤忠グループのVCとして伊藤忠グループのアセットをフルに活用した事業支援により成長フェーズのスタートアップを支援する“Hybrid VC”として、日本からグローバル企業を輩出する一端を担って参ります。
インキュベイトファンド株式会社	<a href="mailto:minamide@incubatefund.com">minamide@incubatefund.com</a> <a href="mailto:koyama@incubatefund.com">koyama@incubatefund.com</a>	南出 昌弥 児山 一樹	2010年以来“First round, Lead Position, Build Industries”というポリシーの元、創業期のスタートアップに特化して投資活動を行っております。現在では累計850億円のファンドを運営し、400社を超える出資先への支援に従事して参りました。 構想段階から起業家とキャピタリストが一体となって事業を立ち上げ、その後も継続的なフォローオンを行なうことで、短期間で大きなトラクションを獲得することが可能です。 【事業や資金調達に関するご相談】 担当への直接メールもしくはキャピタリストが回答する最強の問い合わせフォームまでお願い致します。 ⇒最強の問い合わせフォーム：http://bit.ly/2KzGoBf 【資金調達に向けたパートナーとのディスカッションの機会をご希望される場合】 IF・グループファンドのパートナーとの即断即決の1on1ディスカッションイベント”Circuit Meeting”への申し込みをお願い致します。 ⇒Circuit Meeting：http://bit.ly/ifcrtm
ウエルインベストメント株式会社/AZCA, Inc.	<a href="mailto:sts@weruinvest.com">sts@weruinvest.com</a> <a href="mailto:sts@azcainc.com">sts@azcainc.com</a>	菊池 石井	当機関は、ウエルインベストメント株式会社およびAZCA Inc. の共同採択機関となります。  大学系としては我が国で最も長い業歴を持つベンチャーキャピタルであるウエルインベストメント、また、シリコンバレーを拠点とするコンサルティング会社として日米の事情と様々なハイテクノロジー分野に精通したコンサルタントを擁し、数多くの日本企業の成長戦略を支援してきたAZCAとが、共同でポーングローバルベンチャー企業の支援に取り組んでいます。  お問合せに際しては、（sts@weruinvest.com）および（sts@azcainc.com）の2つのメールアドレス宛にメールを頂けますようお願いいたします。当機関にて検討を進めさせて頂く場合、追って担当者よりご連絡を入れさせて頂きます。

認定VC機関名	連絡先	担当者	事務方針・伝達事項等
大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社	<a href="mailto:info@ouvc.co.jp">info@ouvc.co.jp</a>	清水 速水	<p>弊社は、大阪大学が目指す「社会変革に貢献するイノベティブな大学」実現の一翼を担うため、世界屈指の研究成果をグローバルな視点で社会的価値を創出することを実行する目的で設立されました。2021年1月からは、今までのOUVCでの投資経験・実績をその他国立大学の研究成果の社会実装に広げ投資活動を推進していきます。</p> <p>■重点投資分野 ①創薬・医療サービス、②情報通信、③機械・材料・製造、④環境・エネルギー</p> <p>■投資対象 大阪大学及び他の国立大学の研究成果を活用したベンチャー企業</p> <p>お問い合わせに際しては、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記入の上、連絡先アドレスまでお送りください（件名に「NEDOディーブテック・スタートアップ支援事業」と明記ください）。</p>
グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社	<a href="mailto:info-gcp@globis.co.jp">info-gcp@globis.co.jp</a>	北村 中村	<p>弊社は独立系VCとして国内スタートアップへ26年総額1000億円以上の運用を行っているベンチャーキャピタルです。次世代産業の創造を主眼に、既存産業の変革や新領域の創出を通じて海外・国内をリードする企業の創出に注力しています。投資ステージはシードラウンドから時価総額1,000億円を超えるユニコーンラウンドまで継続的に投資支援して参ります。ハンズオン投資をポリシーとしており、経営から戦略、組織開発支援まで一貫してサポートしております。</p> <p>お問合せに際しては所定のDD等申込用紙にご記入の上、連絡先アドレスまでご送付ください。その際、事業概要等の参考資料も送付いただけますと幸いです。</p>
株式会社ケイエスピー	<a href="mailto:incu@ksp.or.jp">incu@ksp.or.jp</a>	黒田 五十嵐	<p>弊社は神奈川県・川崎市・日本政策銀行等の出資により設立された第三セクターで、川崎市内で「かながわサイエンスパーク」「KSP Biotech Lab」「KSP-Think」といった、オフィス・ラボの運営管理をしているインキュベータです。1997年に1号ファンドを設立して以来、これまでに8本のファンドを立ち上げ、19社の株式公開企業を輩出しております。投資対象は日本国内の「研究開発型」のベンチャー企業で、ステージは問いませんが、シード・アーリーを中心としております。「ファンドを持ったインキュベータ」として幅広いインキュベーション事業を展開しており、有望なベンチャー企業を育成する環境が整っております。</p>
株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ	<a href="mailto:sts@keio-innovation.co.jp">sts@keio-innovation.co.jp</a>	宜保 友理子	<p>KIIは慶應義塾大学をはじめとする大学や研究機関等の優れた研究成果を活用して革新的な新事業を創造するスタートアップを支援するベンチャーキャピタルです。研究成果を基にした創業支援やシード・アーリーフェーズからのリード投資に強みがあります。デジタルテクノロジーによる社会の革新や、医療・健康などの課題解決に取り組むスタートアップを主な投資対象とします。 <a href="https://www.keio-innovation.co.jp/">https://www.keio-innovation.co.jp/</a></p>
株式会社サムライインキュベート	<a href="mailto:fund-staff@samurai-incubate.asia">fund-staff@samurai-incubate.asia</a>	久保 浩成	<p>弊社はプレシード・シード期を中心に投資を行うベンチャーキャピタルです。2008年の創業以来、国内外で数多くのスタートアップに投資をさせていただき、成長支援を行ってまいりました。投資領域は、ハイブライン創業を除き幅広く対象とさせていただいており、～シリーズA程度までを中心に投資活動を行っております。ディーブテック・スタートアップ支援事業に関するご相談は、記載の連絡先に「NEDOディーブテック・スタートアップ支援事業の検討依頼」の件名にてお送りください。</p>
株式会社ジェネシア・ベンチャーズ	<a href="mailto:hello@genesiaventures.com">hello@genesiaventures.com</a>	-	<p>初めまして！ジェネシア・ベンチャーズです。ジェネシアは「すべての人に豊かさや機会をもたらす社会を実現する」というビジョンのもとに、アジアにおいて革新的なデジタルビジネスを手掛けるシード・アーリーステージのスタートアップへの投資に特化した独立系ベンチャーキャピタルです。投資対象領域は、 ①デジタル・トランスフォーメーション（DX） ②ニューエコノミー ③メディア・エンターテインメント ④フロンティアテック となります。詳細については弊社HP <a href="https://www.genesiaventures.com/">https://www.genesiaventures.com/</a>にてご確認ください。ご相談をいただく際にはNEDO ディーブテック・スタートアップ支援事業である旨を添えてご連絡ください。みなさまからのご連絡をお待ちしております。</p>
ジャフコ グループ株式会社	<a href="mailto:GC090@jafco.co.jp">GC090@jafco.co.jp</a>	三浦 森中 小林 宮川 小澤	<p>ジャフコ グループ株式会社は、1995年から大学発・研究開発型ベンチャーへの投資を行い、技術・研究成果の事業化を行っております。シード・アーリーステージの事業ポテンシャルが高く、グローバルな市場を狙うベンチャーを投資対象とし、国内外の投資先、出資者、事業化支援を行う人材ネットワークを活用しながら、これまでの投資活動で得られた知見や経験を活かし、事業育成に取り組んでいく所存です。お問い合わせの際は、NEDO所定のデューデリ等申込用紙にご記入の上、連絡先アドレスまでお送り下さい。また事業計画等の参考となる資料がございましたら合わせて頂けると幸いです。参考URL：<a href="https://www.jafco.co.jp/our_investment/">https://www.jafco.co.jp/our_investment/</a></p>
スクラムベンチャーズ	<a href="mailto:investment-team-in@scrum.vc">investment-team-in@scrum.vc</a>	黒田 健介 Anton Thuesing	<p>スクラムベンチャーズは、米国と日本でアーリーステージのスタートアップ企業に投資をするファンドを運営しています。これまで、Mobility、Fintech、IoT、VR、コマース、ヘルスケアなど幅広いカテゴリーの革新的な100社を超えるスタートアップに投資を実行しています。単なる出資にとどまらず、ハンズオンの事業支援、共同投資家の紹介、グローバル進出支援、事業提携先の紹介などを通じて、スタートアップの企業価値向上にも貢献しています。</p> <p>まずは担当者までお気軽にお問い合わせください。</p>



認定VC機関名	連絡先	担当者	事務方針・伝達事項等
株式会社ディーブコア	<a href="mailto:dc-fund-team@deepcore.jp">dc-fund-team@deepcore.jp</a>	雨宮	DEEPCOREは、AI/ディープラーニングを中心とした先進的な技術を活用し事業を展開するシードおよびアーリーステージのスタートアップに投資しております。 投資検討の申込にあたっては、NEDO所定のDDエントリーシートにご記入の上、件名を「NEDOディープテック・スタートアップ支援事業の検討申込」として、連絡先メールアドレスまで送付をお願いいたします。合わせて、事業概要・事業計画等投資検討にあたり参考となる資料等がございましたら、差し支えない範囲でお送りください。いただいた資料を基に検討の上、さらなる投資検討を進めさせていただく場合には、担当者より改めてご連絡申し上げます。
株式会社デフタ・キャピタル	<a href="mailto:deftacapital@deftapartners.com">deftacapital@deftapartners.com</a>	葛城	現在、弊社が運用中の投資事業組合は、「革新的医学の事業化を行い、天寿を全うする直前まで健康である社会を実現する」ことを理念として設立されました。シード・アーリー期にあるベンチャーや技術シーズに対し資金を投入し、ハンズオン支援することで技術の事業化、社会へ実装することを第一の目的としています。ヘルスケア分野を出資対象としておりますが、デバイス、ヘルスケアICT、先端医療技術を中心とし、これに資する素材、エネルギー、ICTを含めた幅広い領域を支援しております。出資・支援は、理念の親和性、技術の革新性、経営者の意欲、社会へのインパクト、弊社の支援の必要性などを選定基準として行います。代表の原文人の1980年代からの出資を伴う事業開発事業により、弊社は全世界に幅広いネットワークを持ち、主な関連会社を米国と香港に構えていることから、出資・支援先の世界への挑戦も全力で後押しいたします。 お問い合わせは、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、担当者までご送付ください。また、その他参考資料も同送いただけますと幸いです。受付後、できるだけ早く、ご連絡いたします。
株式会社デライト・ベンチャーズ	<a href="mailto:finance@delight-ventures.com">finance@delight-ventures.com</a>	永原 坂田 加古	デライト・ベンチャーズは、起業家・南場智子と起業や経営経験のあるメンバーが立ち上げた独立系のベンチャーキャピタルです。実務経験に基づいた圧倒的な起業家ファーストの支援を通して、大きな課題解決に挑戦する起業家が世界で活躍できるよう全力で応援します。シード期を含むアーリーステージのスタートアップに投資を行います。 領域としては産業横断的な3つの投資テーマを決め、これらのテーマに沿ったビジネスを行うスタートアップに対して、特に注力して投資しています。 ①情報の非対称性を解消するビジネス ②社会生産性を劇的に改善するビジネス ③社会の持続性（サステナビリティ）に直接貢献するビジネス 上記に限らず、Climate Tech、Food/Agri techなど世界の課題を解決しようと技術を持ってグローバルに挑戦するスタートアップへの投資を積極的に行います。詳細は弊社HP <a href="https://www.delight-ventures.com/">https://www.delight-ventures.com/</a> にてご確認ください。ご相談は、HPのお問い合わせフォームより、NEDO ディープテック・スタートアップ支援事業である旨を添えてご連絡ください。内容確認の上、検討を進めさせて頂く場合はメールにてご連絡いたします。
東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社	<a href="mailto:info@thvp.co.jp">info@thvp.co.jp</a>	樋口 哲郎 山下 翔	東北大学ベンチャーパートナーズ（THVP）は、東北大学100%子会社の国立大学発研究成果の事業化支援を行う投資支援会社です。2020年設立の2号ファンドでは、東北地域、新潟県及びその周辺域の国立大学の研究成果を活用するテクノロジーベンチャー企業に対する投資と経営支援を行っています。更に地域の産官学金の連携を通じて、テクノロジーベンチャーの集積を構築し、地域経済活性化への貢献を目指しています。 弊社による投資検討をご希望の方は、件名を「NEDOディープテック・スタートアップ支援事業の検討申込」として、NEDO所定のDDエントリーシートと事業内容が分かるプレゼンテーション資料を連絡先メールアドレスまで送付をお願いします。
株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ	<a href="mailto:info@ut-ec.co.jp">info@ut-ec.co.jp</a>	-	投資検討申込の個別照会の場合も、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、連絡先アドレスまで件名に【NEDO 案件検討依頼】と明記してお送り下さい。 受付後、当該分野の投資担当者にて内容を検討させていただきます。検討を進めさせていただく場合は、追加ヒアリング等についてメールにてご連絡致します。 UTECCでの取り組みが難しいと判断させていただいた場合、詳細についてはお答えできかねますので、あらかじめご了承ください。
東京大学協創プラットフォーム開発株式会社	<a href="mailto:info2@utokyo-ipc.co.jp">info2@utokyo-ipc.co.jp</a>	長坂 英樹 水本 尚宏 古川 圭祐 大堀 誠	東大IPCは、東京大学100%子会社の投資会社として高い中立性を持った投資活動を行っております。また東京大学関連ベンチャーのみならず、全ての国立大学関連ベンチャーを投資対象としており、国立大学の研究成果を活用しようとする全てのベンチャー経営者を支援対象としております。また弊社は単に投資をするだけでなく日本のTOP大学と各業界のTOP企業と共にインキュベーションプログラム「1stRound」を年2回開催しており、数多くのNEDO STS採択企業を登記前から支援してまいりました。 弊社による投資検討をご希望の方は、件名を「NEDOディープテック・スタートアップ支援事業の検討申込」として、NEDO所定のDDエントリーシートと事業内容が分かるプレゼンテーション資料を連絡先メールアドレスまで送付をお願いします。資金調達をお急ぎでない場合は1stRoundに応募頂き、プログラムを通じて支援&投資検討をさせて頂くことも可能です。
東京理科大学イノベーション・キャピタル株式会社	<a href="https://tusic.co.jp/">https://tusic.co.jp/</a>	田嶋 並村	東京理科大学イノベーション・キャピタル株式会社は、先進技術の開発、新サービスを導入することで人々の暮らしを真に豊かにし、社会の健全な発展に寄与し得る企業への投資・支援を行うべく、2018年11月に設立されました。 また、東京理科大学の建学の精神である「理学の普及を以て国運発展の基礎とする」及び教育研究理念である「自然・人間・社会とこれらの調和的発展のための科学と技術の創造」の精神に基づき、当社の運営を通じて、社会イノベーションの実現に貢献し、日本及び世界の調和的かつ持続的な繁栄へ貢献することを目的としています。 弊社への出資のご相談は、ウェブサイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

認定VC機関名	連絡先	担当者	事務方針・伝達事項等
ニッセイ・キャピタル株式会社	<a href="mailto:toushi@nissay-cap.co.jp">toushi@nissay-cap.co.jp</a>	井本 笠井	弊社は日本生命グループの一員として、1991年の設立以来、長期にわたってベンチャー企業への投資および経営支援活動を行って参りました。 ・近年は、シード・アーリーステージの企業に対するリード投資にも力を入れておりまして、直近の実績では金額ベースでシード・アーリー企業への投資が約5割に及んでおります。 ・新しい時代を担う競争力・成長性を有するシード・アーリーステージのベンチャー企業への投資に引き続き注力する方針です。 <投資分野> ・ライフサイエンス、環境・エネルギー、ナノテクノロジー・材料、情報通信におけるシーズ。 <投資選択基準> ・経営者の資質、市場の成長性、シーズの競争優位性の3点を重視して投資を決定致します。 <URL> <a href="http://www.nissay-cap.co.jp">http://www.nissay-cap.co.jp</a>
日本ベンチャーキャピタル株式会社	<a href="https://www.nvcc.co.jp/nedosts/">https://www.nvcc.co.jp/nedosts/</a>	清水	日本ベンチャーキャピタル(NVCC)は1996年に大企業連合型の独立系VCとして設立以来、一貫してアーリーステージからのベンチャー企業投資に注力し、大企業とのアライアンス構築支援を行う一方、投資先経営陣と共に企業成長における諸課題の解決に取り組んでいます。 また2003年より大学発ベンチャーファンドを組成し、産学連携に関しても豊富な経験を蓄積しています。直近では2018年に京大ベンチャーNVCC2号投資事業有限責任組合、2019年に阪大ベンチャーNVCC1号投資事業有限責任組合を設立、両大学と連携し急成長ベンチャー創出に取り組んでいます。 出資検討のご相談は弊社ウェブサイトの所定フォームよりご連絡ください。
バイオ・サイト・キャピタル株式会社	<a href="mailto:fund-sts@bs-capital.co.jp">fund-sts@bs-capital.co.jp</a>	福田 伸生	弊社は、ライフサイエンス分野での技術革新を目指すスタートアップ企業への投資を2002年の創業以来18年以上にわたり行ってきました。また投資事業に加えて、ウェット対応の研究室や機器等のインフラを提供するレンタルラボ事業を併営しており、両方のシナジー効果を発揮させて投資先及び入居企業である技術系スタートアップの成長支援を行えるシードアクセラレータです。 今後はライフサイエンスのみならず、幅広く技術系スタートアップ企業への投資を行います。 お問い合わせは、NEDO所定のデューデリエンタリシートを記載の上、弊社連絡先アドレスまでお送り下さい。
株式会社ファストトラックイニシアティブ	<a href="http://hirokokimura@fti-jp.com">hirokokimura@fti-jp.com</a>	木村 紘子	ファストトラックイニシアティブは、医療・ヘルスケアに特化した独立系VCで、創業前インキュベーション、新ビジネスモデル創出、専門性の高い経営支援実績を有しております。キャピタリストはバイオ・ヘルスケア分野での事業・投資・コンサルティング経験が豊富であり、踏み込んだハンズオン支援や海外展開支援が可能です。 <投資分野> - バイオテック：医薬品、医療機器、遺伝子・細胞治療、診断薬・機器、バイオ機器・試薬など - ヘルステック：医療ICT、予防関連、在宅医療関連、流通、食品・栄養など お問い合わせは、NEDO所定の「デューデリ等申込用紙」もしくはこれに相当する資料をご用意頂き、記載のアドレスにご連絡ください。参考資料となる事業計画書や技術資料があれば、秘密保持契約締結が必要ない範囲で添付頂けるとスムーズです。 参考URL： <a href="http://www.fti-jp.com">http://www.fti-jp.com</a>
みやこキャピタル株式会社	<a href="mailto:info@mivakocapital.com">info@mivakocapital.com</a>	岡橋	みやこキャピタル株式会社は、京都、東京および米国シリコンバレーを拠点に、革新的な技術シーズやビジネスモデルに基づきグローバル展開を目指す将来性有望な国内外のベンチャー企業に対する投資と「真のハンズオン支援」を行うベンチャーキャピタルとして、積極的な投資事業を展開しております。 NEDOのディープテック・スタートアップ支援事業に関するお問い合わせについては、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載いただき、会社案内・事業計画書を添付し、弊社の連絡先アドレス（左記）までご送付下さい。所定で担当者よりご連絡させていただきます。
株式会社みらい創造機構	<a href="mailto:kaneko@miraisozo.co.jp">kaneko@miraisozo.co.jp</a> <a href="mailto:minami@miraisozo.co.jp">minami@miraisozo.co.jp</a> <a href="mailto:takayama@miraisozo.co.jp">takayama@miraisozo.co.jp</a> <a href="mailto:-takahashi@miraisozo.co.jp">-takahashi@miraisozo.co.jp</a> <a href="mailto:aizawa@miraisozo.co.jp">aizawa@miraisozo.co.jp</a> <a href="mailto:mori@miraisozo.co.jp">mori@miraisozo.co.jp</a>	金子 大介 南 百合子 高山 朝邦 高橋 遼平 相澤 浩明 森 健太郎	弊社は、東京工業大学関連ベンチャー、及び高専関連ベンチャーを中心として技術系ベンチャーを投資対象としたファンドを運営しております。 東工大発ベンチャー、高専発ベンチャーはもちろん、在学生や卒業生へも積極的な投資を実行しております。 また、現在連携がなくても今後共同研究等で連携可能性があれば是非お話を聞かせていただければと思います。 まずはお気軽にご相談ください。 参考URL： <a href="https://miraisozo.co.jp/">https://miraisozo.co.jp/</a>
ユニバーサルマテリアルズインキュベーター株式会社	<a href="https://www.umi.co.jp/contact/">https://www.umi.co.jp/contact/</a>	山本 洋介 郡司 吉隆	弊社は、素材化学に特化したVCとして、①10年後の産業の為に、②産業のプロによる運営、③確実なハンズオンとExit、④積極的な大企業との連携、⑤業界の壁を越えた幅広い連携、⑥イコールパートナーの思想、の6点を基本思想に掲げ投資活動に従事しております。現在は、1号/2号/3号/脱炭素の計4つのファンドを立ち上げ、総額295億円を運営しております。 NEDOのディープテック・スタートアップ支援事業に関するお問い合わせは、件名を「NEDO/ディープテック・スタートアップ支援事業案件検討申込」と明記の上、NEDO所定のエントリーシートを弊社連絡先アドレスまでご送付ください。 弊社にて検討の結果、検討を進めさせて頂きたい場合は、追加ヒアリング等につき別途メールにてご連絡致します。
リアルテックホールディングス株式会社	<a href="https://www.realtech.holdings/contact">https://www.realtech.holdings/contact</a>	室賀 文治	「リアルテックファンド」は、地球や人類の課題解決に資する研究開発型の革新的テクノロジーを有するリアルテックベンチャーに対する投資支援を行っています。研究開発型ベンチャーであるユーグレナ社を起業から株式公開まで導いた経営メンバーやそれを支援したリバネス社の経験と、出資者である日本を代表する事業会社、地域金融機関、地場の有力企業の経験値を総動員し、より良い未来を創造するリアルテックベンチャーを応援します。また、資金獲得や事業開発のみならず、リアルテックベンチャーの成功に不可欠なクリエイティブ、広報、人事、知財戦略など様々なプロフェッショナル人材によるサポート体制を構築しており、共に社会実装に向けて伴走することを約束します。私たちは、世界を変えるのは、いつでもリアルテックであると信じています。

(英数字、五十音順)